

報道関係各位

2024年9月9日

NIPPON EXPRESS ホールディングス株式会社

WHILL 株式会社

日本通運と WHILL 社が共同で「倉庫作業専用モビリティ機」を開発**国際物流総合展 2024 や、Japan Robot Week 2024 で展示**

～作業者の身体的負担を大幅軽減し、作業効率を向上～

NIPPON EXPRESS ホールディングス株式会社（社長：堀切智）のグループ会社である日本通運株式会社（社長：竹添進二郎 以下、日本通運）と、WHILL 株式会社（代表取締役社長 CEO：杉江理 以下、WHILL 社）が共同で開発を進めていた「倉庫作業専用モビリティ」の試作機（*）が完成しました。

本試作機は、9月10日（火）から開催される「国際物流総合展 2024」の日本通運ブースと、9月18日（水）から開催される「Japan Robot Week 2024」のWHILL 社ブースでそれぞれ展示いたします。展示会では、実際の操作デモンストレーションを通じて、その性能と利便性を広く紹介いたします。

**■開発の背景**

日本通運は、先進的なロジスティクスロボットや作業補助機器の導入と職場環境の整備を通じて、これまで倉庫で働くことが困難だった人々の障壁を取り除くことを目指す「誰にもやさしい倉庫（NX Universal Harmonious Work Warehouse）」プロジェクトを開始しました。

プロジェクトの第一弾として、倉庫内における移動の負担を軽減し、歩行が困難な方々を含め誰もが倉庫作業に従事できるよう、WHILL 社が既に一般のお客様向けに日々の移動手段として国内外で展開している近距離モビリティ「WHILL Model C2」を試験導入しました。Model C2 でピッキング作業を行う際はピッキングした商品を入れるカゴを片手で押さえながら、もう片方の手

で機体のコントローラーを動かす必要があり、作業者への操作負担や作業効率向上において課題を抱えていました。

これらの課題を解決するため、日本通運と WHILL 社は共同で「倉庫作業専用モビリティ」の開発を開始しました。そしてこの度、両社がそれぞれの領域で培ってきた技術とノウハウを結集した「倉庫作業専用モビリティ」の試作機が完成しました。専用のモビリティ導入により、作業者の身体的負担をより一層軽減し、現場の作業効率向上を図ります。

■特長と利点

「倉庫作業専用モビリティ」は日本通運の作業品質と WHILL 社の先進技術に基づいて設計され、安全安心を追求しています。特長としては、作業しやすい位置に自由にカゴを移動して固定できたり、高い棚にアクセスできるよう座面の昇降が可能になるほか、狭い通路でも回転できるよう回転半径を 450mm に抑えています。こうした機能により、長時間の倉庫作業による身体的負担を軽減し、直感的な操作性と乗り心地の良さで、快適な作業環境を実現します。また、WHILL 社のノウハウにより導入する環境に応じた柔軟なカスタマイズができ、さまざまな現場で水平展開が可能です。

■今後の展開

今後、「倉庫作業専用モビリティ」の試作機は日本通運の倉庫で実際に使用し、得られた知見を活かしながら WHILL 社と共に製品化を進め、量産化を目指します。今後、日本国内のみならず海外市場にも展開していく予定です。

また、お客様のニーズに沿ってカスタマイズが可能なため、工場・商業施設・レジャー施設など物流現場以外の幅広い用途での活用も期待できます。

日本通運と WHILL 社は、今後も社会全体の課題解決に貢献できるようなイノベーションを創出してまいります。

*本試作機は特許出願中であり、特許取得後は両社が共同で権利を所有する予定です。

関連リリース：日本通運、「誰にもやさしい倉庫 (NX Universal Harmonious Work Warehouse)」プロジェクトを開始

<https://www.nipponexpress-holdings.com/ja/press/2024/20240828-3.html>

WHILL 社と日本通運が協業：近距離モビリティ「ウィル」が、日本通運推進の「誰にもやさしい倉庫」プロジェクトで採用 <https://whill.inc/jp/news/148260>



【出展概要】

展示会名 : 国際物流総合展 2024

会期 : 9月10日(火)～13日(金)

会場 : 東京ビッグサイト(東1～8ホール)

ブース : 5-806(東5ホール・1階) 日本通運出展ブース

展示会名 : Japan Robot Week 2024

会期 : 9月18日(水)～20日(金)

会場 : 東京ビッグサイト(東4～6ホール)

ブース : J-27(東6ホール) WHILL 出展ブース

<日本通運について>

日本通運は、NXグループの中核会社として1937年の創立以来、モノを運ぶことを通じて人・企業・地域を結び、社会の発展と共に歩んでまいりました。グループで世界50以上の国と地域に約73,000人の従業員を有するグローバルロジスティクスカンパニーとして、陸・海・空の輸送モードと倉庫・ITを駆使し、高品質なロジスティクスサービスを提供しています。モノを運ぶだけではなく、お客様の未来をともに創造するパートナーとして、持続可能で環境に配慮したサプライチェーンソリューションを提供しています。

公式HP : <https://www.nittsu.co.jp/>

<WHILL社について>

WHILL社は、2012年5月に日本で創業し、「すべての人の移動を楽しくスマートにする」をミッションとして、30の国と地域で近距離移動のプロダクトとサービスを展開しています。主な事業は、高いデザイン性や操作性などが特徴の近距離モビリティ ウィルの開発・販売、およびウィルを活用して気軽な移動体験を提供するモビリティサービス(法人レンタル/自動運転)です。WHILL社は2事業を柱に、近距離の中でも、他の移動手段では行けなかった、歩行領域(歩道・屋内外)の移動をカバーすることで、誰もがどんな場所にもつながる世界を構築します。

公式HP : <https://whill.inc/jp/>

電動モビリティプラットフォーム事業について :

<https://whill-mrp.notion.site/WHILL-f975baf4015e4eebbb243a7d331efb0a>

WHILL Model C2 について : <https://whill.inc/jp/model-c2>